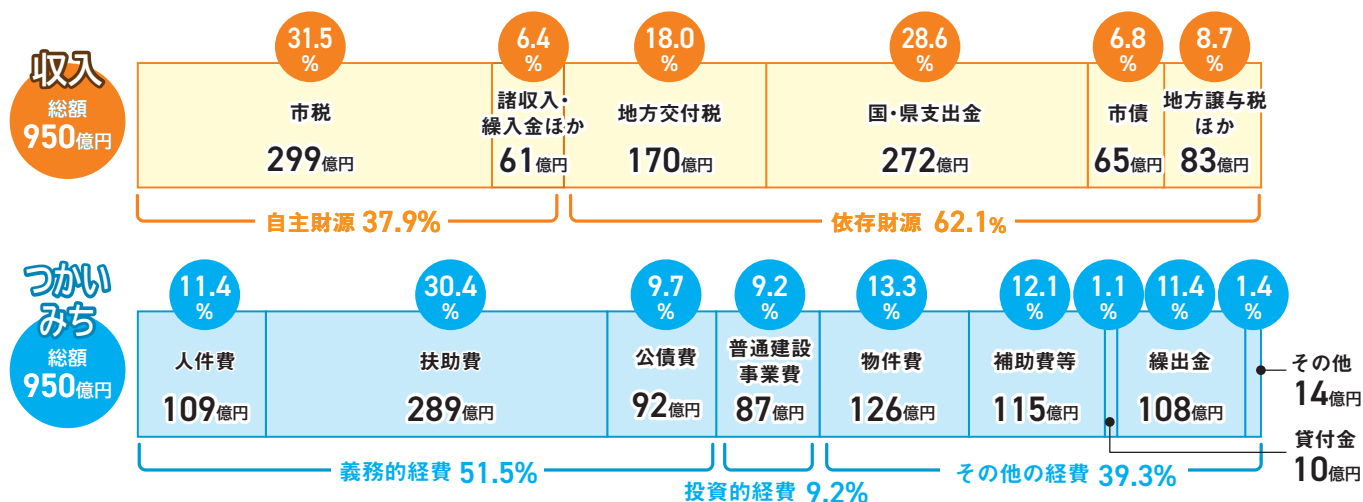


令和
5年度

八戸市のお金のつかい方

一般会計 福祉や教育、公共事業など、市の基本的事業の収入・支出を経理する会計です。

令和5年度の一般会計予算は **950 億円**



用語の説明
 人件費…職員の給与など
 扶助費…生活保護費や保育所運営費の助成など
 公債費…市債の元金・利子の支払い
 普通建設事業費…学校や道路、公園の整備費など
 物件費…公共施設の指定管理料や光熱水費など
 補助費等…一部事務組合への負担金や各種補助金など
 貸付金…中小企業に対する融資など
 繰出金…特別会計への支出金
 その他…施設の修繕費、公営企業への出資金など

特別会計 一般会計とは別に、特定の事業における収入と支出を経理する会計です。

合計 **531億1,790万円**

会計名	予算額
国民健康保険	219億5,600万円
魚市場	2億8,420万円
土地区画整理	16億1,640万円
学校給食	19億9,980万円
駐車場	1億6,770万円
中央卸売市場	2億5,650万円
霊園	4,920万円
介護保険	219億1,290万円
国民健康保険南郷診療所	1億8,170万円
後期高齢者医療	30億6,670万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	8,650万円
産業団地造成事業	15億4,030万円

企業会計 独立採算を原則として、民間企業と同様の経理方式をとる会計です。

市営バス

区分	収入額	支出額
収益的収支	14億614万円	18億2,411万円
資本的収支	1億684万円	1億4,330万円



市民病院

区分	収入額	支出額
収益的収支	212億700万円	228億700万円
資本的収支	12億445万円	32億6,991万円



下水道

区分	収入額	支出額
収益的収支	73億5,807万円	70億6,911万円
資本的収支	56億8,634万円	86億3,115万円



私たちのお金は、このように使われています

市民1人当たりの予算は年間約43万円です

※1月末の人口 220,969人で計算

高齢者や障がい者、子どもの福祉など	17万円
保健、医療、ごみ、し尿処理など	5万4,000円
公園、道路、河川の整備など	5万1,000円
市債(市の借入金)の返済	4万2,000円

学校教育や生涯教育など	4万円
戸籍証明書発行などの窓口業務、選挙など	2万7,000円
商工業の振興など	1万8,000円
消防、救急、農林水産業の振興、議会、雇用対策など	2万8,000円

～950億円のゆくえ～

固財政課 ☎43-2154

八戸市の予算

検索

＼今年度の主な目玉はこれだ！／

子どもたちの明るい未来のために

令和6年1月診療分から、所得制限を撤廃し、0歳から中学生までは通院と入院医療費、高校生などは入院医療費を助成

子ども医療費助成事業費 **拡充**

4億7,000万円

1歳までの各種健診(検診)費用を無償化

母子健康診査事業費 **拡充**

2億3,181万円

- ▷乳児一般健診の助成(3回→4回)
- ▷先天性股関節脱臼検診の無料化
- ▷新生児聴覚検査への助成を開始



送迎用バスへの置き去りを防止

送迎用車両安全装置導入支援事業費 **新規**

2,120万円

相談体制や保育所等の受け入れ体制の充実

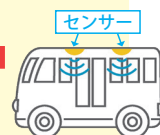
医療的ケア児支援体制整備事業費 **新規**

2,047万円

スマートフォンなどを利用して病児・病後児保育のWEB予約開始

病児保育ネット予約サービス導入事業費 **新規**

325万円



個性豊かな魅力あるまちを目指して

三日町・十三日町街区イベント開催支援事業費 **新規**

270万円

十三日町・十六日町地区再整備支援事業費

10億5,084万円

安全安心で人にやさしいまちづくり

津波浸水想定区域の拡大に対応できるよう、津波避難施設の整備に関する基本方針を策定

津波避難施設整備事業費 **新規**

3,000万円



通学路の白線などを引き直し、登下校時の子どもの安全を確保

通学路等区画線設置事業費 **新規**

2,000万円



地元経済を応援

18歳未満の市民などを対象に、プレミアム付き商品券を販売

八戸市次世代エール商品券発行事業費 **新規**

2億6,400万円

高齢者などの活動・交流を促進

令和5年度の高齢者等バス特別乗車証を無料で交付

高齢者等バス特別乗車証

無償化事業費 **新規**

5,800万円

